



令和6年7月3日

奈良県田原本町

奈良県初！

「産学連携によって社会課題分野で大幅に強化された生成AI」（すごい生成AI【QommonsAI】（コモンズAI））の活用による自治体業務の効率化を目的とした、田原本町とPolimill株式会社（ポリミル）の連携協定締結式

本町では、デジタル社会の実現に向けた基本理念や施策を展開していく方針として、田原本町デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画を令和4年8月に策定しました。新たな行政課題や住民ニーズに対応した施策を実施できるよう財政的な効果のみならず、窓口サービスにおける利便性の向上や事務のデジタル技術を活用した効率化など、質の高い行政サービスの実現に取り組んでいます。

特に文字等で入力した指示に基づいて、文章・画像等のコンテンツを作成できる生成AIは、特に少ない労力で効率的に業務を行う必要がある本町のような小規模自治体ではとても有効であると考え、検証を行った上で積極的に活用していきたいと考えています。

この度、全国の自治体において抱えている様々な社会的課題を解決すべく、一橋大学ソーシャル・データサイエンス学部と共に理性と感性を伴うデジタル駆動型社会の実現に取り組んでいる「Polimill 株式会社（ポリミル）」と連携協定を締結し、Polimill 株式会社が開発した「行政向けの生成AI ツール」を導入し、実証を行う運びとなりました。当日は同ツールのデモンストレーションも行う予定です。

今後、当該社と共に、全国の自治体において抱えている様々な社会的な課題を、生成AIやデータによるエビデンスに基づく解決により、一層の自治体業務の効率化を目指します。

【報道資料】

記

- 日 時 令和6年7月9日（火）午前10時～
- 場 所 田原本町役場3階 301・302会議室
- 出席者 Polimill 株式会社（ポリミル） 代表取締役 横田 えり 氏
田原本町 町長 高江 啓史

この件に関するお問い合わせ先：

総務部総務課 ICT 推進室

TEL 0744-34-2073